

パネルディスカッション

<パネルの議論をみんなで聞くのではなく、みんなで議論する>

国内のインターネットガバナンス 関連活動の組織化について

IGF2021報告会 2022年2月3日

議論のテーマ

- 組織の目的と活動内容
- 組織の構成 - 主体、意思決定機構など
- コスト要素と資金拠出

活動の目的と活動内容

パネルディスカッション
国内のインターネットガバナンス関連活動の組織化について
2022/02/03 IGF2021報告会

【ご参考】 活発化チームチャーター

<https://japanigf.jp/topics/igf2023igf1>

1. 目的

IGF2023 に向けた国内 IGF 活動活発化チーム（以下、活発化チーム）は、各種イベントの企画運営、インターネット関連の各種ステークホルダーに対する参加呼びかけ等を通じて、2023 年に開催が決定されている、インターネットガバナンスフォーラム(IGF)日本会合に向けて、日本国内の IGF 活動を活発にしていくことを目的とする

活動の目的と活動内容

1/24活発化チーム会合#13資料から

- <https://docs.google.com/document/d/1FW8FE8CfyqZXZsXJDzzqsKCJhT8Tp4u-51gpSBJyLwc/edit?usp=sharing>
- 年次会合、報告会、事前会合の開催
- 国内IGF活動の活発化、啓発、アウトリーチ活動
- これらの活動を進める上で、各ステークホルダーからの中立を保つための機構維持
- NRIとしての認知とその維持を行う

確認したいこと（1）

活動の目的と活動内容

1/24活発化チーム会合#13資料から

• <https://docs.google.com/document/d/1FW8FE8CfyqZXZsXJDzzqsKCIIT8Tp4u-51qpSBjYlWc/edit?usp=sharing>

- 年次会合、報告会、事前会合の開催
- 国内IGF活動の活発化、啓発、アウトリーチ活動
- これらの活動を進める上で、各ステークホルダーからの中立を保つための機構維持
- NRIとしての認知とその維持を行う

- この組織がNRIとして認知される
- 現在Japan IGFが（少なくとも形式上）担っているポジションを代替する
- NRI Coordinator - （奥谷さん、上村さんが務めた）の指名が必要

確認したいこと（2）

活動の目的と活動内容

1/24活発化チーム会合#13資料から

5

• <https://docs.google.com/document/d/1FW8FE8CfyqZXZsXJDzzqsKCJhT8Tp4u-51qpSBjYlWc/edit?usp=sharing>

- 年次会合、報告会、事前会合の開催
- 国内IGF活動の活発化、啓発、アウトリーチ活動
- これらの活動を進める上で、各ステークホルダーからの中立を保つための機構維持
- NRIとしての認知とその維持を行う

- 活動主体は企業や個人？
- 組織作りは活動の体制確立のため：
 - 事務局業務（会合事務、イベント運営事務）
 - 資金調達
- 他には？

組織の構成 - 主体、意思決定機構など

パネルディスカッション
国内のインターネットガバナンス関連活動の組織化について
2022/02/03 IGF2021報告会

組織の構成 - 主体、意思決定機構など

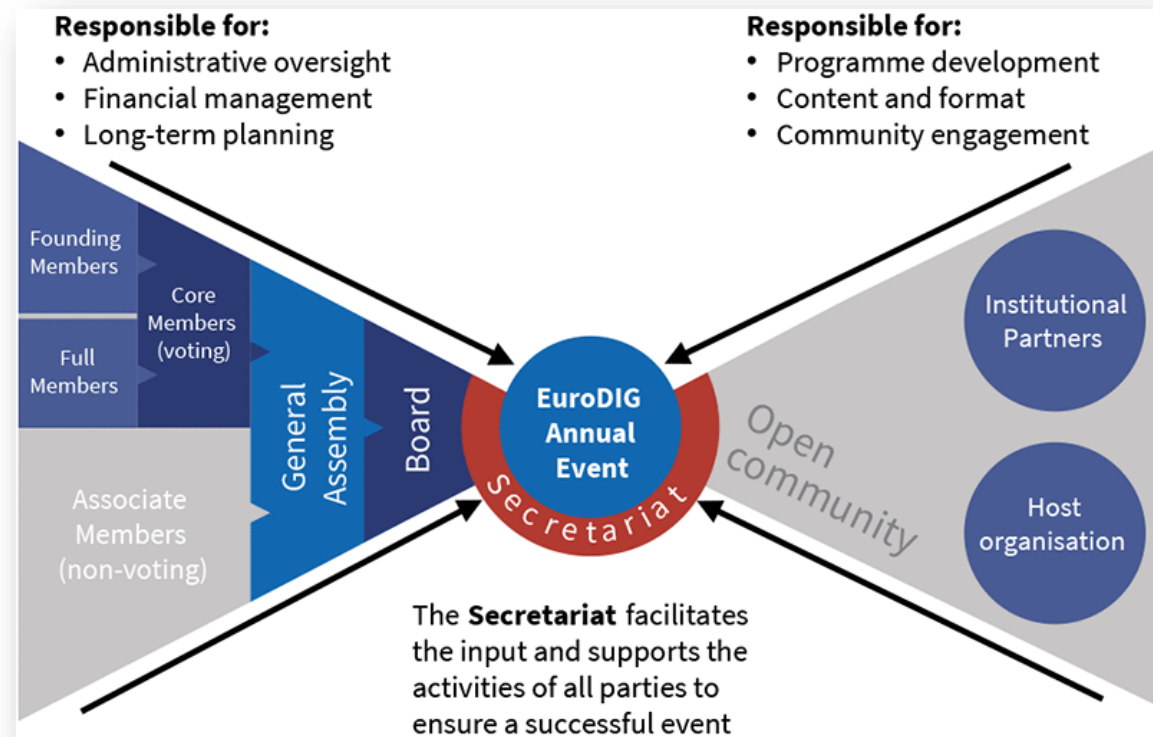
1/24活発化チーム会合#13資料から

- <https://docs.google.com/document/d/1FW8FE8CfyqZXZsXJDzzqsKCJhT8Tp4u-51gpSBJyLwc/edit?usp=sharing>
- たたき台として、
 - 設立発起人、会員総会、理事会、コーカス（活発化チーム相当）
 - 会員は会費を拠出した者、理事は会員総会での選出
- 主な議論
 - 個人など参加者が主体であり、資金拠出者は寄付者とするべき
 - EuroDIGの例
 - 単なる寄付では資金拠出者の参画は望めないのではないか
 - JANOGではミーティング協賛者は出展などのベネフィットが誘因として成立

EuroDIGのあらまし

<https://www.eurodig.org/about/who-we-are/>

- スイス民法法人
会員総会 – 理事会は経営に責任
 - Multistakeholder Board
 - 総会投票権は「フルメンバー」のみ
- 収入源は寄付
 - 2020年度総支出1800万円程度
 - うち人件費1500万円程度
 - 5人の事務局員が確認できる
 - 会合開催はホストがコスト負担
- コミュニティが会合内容、エンゲージメントに責任



コスト要素と資金拠出

パネルディスカッション
国内のインターネットガバナンス関連活動の組織化について
2022/02/03 IGF2021報告会

事務局代行の可能性

とある代行業者さんへのヒアリング

- 月額50万円程度で
 - 専属担当者、総会理事会運営、日常的な会議運営、会計管理
 - 専属は月額30万円程度から
- 年間1千万円：事務局代行600万円＋事業費400万円か
- フルタイム事務局長雇用、オフィス構えるなら2000万円コース、プロジェクト一つ走れば3000万円

論点

- 事務局規模：年間1千万円は妥当か
- 拠出者：どのようなみなさんに拠出いただけるか
- 「組織運営」と「会合内容運営」は分離可能か
- 意思決定（内容と組織の二層に分ける必要があるか）
 - 主体は拠出者か。その場合に会合内容に影響が及ぶか
 - 主体はコミュニティメンバーか。
その場合に拠出者は集まるか、どのように集められるか